メール

メールについて	13-2
入力できる項目と送信できる文字数	13-2
メールボックスとメモリについて	13-3
メールアドレスの変更	13-3
メール送信	13-4
S!メールを送信する	13-4
SMSを送信する	13-8
メール作成に関する機能	13-9
デコレメールに関する機能	13-10
メール送信に関する機能	13-11
メール受信/確認	13-12
新着メールを確認する	13-12
メール画面の見かた	13-13
S!メールの続きを受信する	13-14
添付ファイルを確認/保存する	13-15
送受信したメールの履歴を表示する	13-15
デルモジ表示にする	13-16
サーバーメールを利用する	13-17
メール受信/確認に関する機能	13-17

メールの管理/利用	13-18
メールボックス内のメールを確認する	13-18
送受信メールを振り分ける	13-19
迷惑メールを振り分ける	13-20
メールを返信する	13-21
メールグループを利用する	13-21
メール管理に関する機能	13-22
メール利用に関する機能	13-24

13

メールについて

本機では、次の2つのメッセージサービスが利用できます。

	ソフトバンク携帯電話やパソコン、Eメール に対応している携帯電話などとの間で、長い
S!メール	メッセージや画像、音楽ファイルなどを送受
【別途お申し込み	信できます。
が必要です】	●フィーリングメール(ピ 字P.13-5)、
	デコレメール(CPP.13-6)、楽デコ
	(☞ P.13-7) に対応しています。
	ソフトバンク携帯電話どうしでご契約の電話
SMS	番号を宛先として、短い文字メッセージを送
	受信できます。

●メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)でご案内しています。

●メールの使用を禁止する(CP.11-6)

入力できる項目と送信できる文字数

	項目		S!メール		SMS	
宛	メール アドレス	0	半角で246文字	×	—	
先	電話番号 ^{※1}	0	/最大20件	0	半角で20文字/ 最大10件	
件名	3	0	全角または半角 で256文字	×	—	
本3	Ż	0	ЗОКВ	0	全角または半角 で70文字 ^{**2}	
添付	コファイル	0	最大20ファイル	×	_	

※1 ソフトバンク携帯電話番号のみ

※2 本文入力設定(ごP.16-21)を半角英数入力(160文字)にしている場合は、半角英数字を最大160文字入力できます。

お知らせ

- ●S!メールは1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせ て最大約300KBです。(添付ファイルのデータ量によって、最 大送信可能文字数は異なります。)
- ●SMSは作成中にS!メールに切り替えられます。(♪P.13-8) ただし、次の場合は切り替えられません。
 - ・メールのメモリがいっぱいの場合(CPP.13-3)
 - ・通話中(S!メールの作成/送信はできません)
- ●S!メールはSMSに切り替えられません。

メールボックスとメモリについて

送受信したメールは、次のようにフォルダで管理されます。



※1 フォルダ振り分けを設定すると、指定したフォルダに自動的に 振り分けます。(ご P.13-19、P.13-20)
※2 フォルダは10件まで追加できます。(ご P.13-22)

メールの自動削除について

既読のメールと送信済みのメールは、メールボックスの空き容量 が不足すると、古いものから順に自動的に削除されます。削除し たくないメールは保護するか(♪P.13-24)、メール自動削除設 定(♪P.16-18、P.16-19)を**OFF**にしてください。USIM カードに保存されているSMSは自動削除されません。

メールのメモリがいっぱいになると

待受画面に「□」(メールがいっぱい)が表示され、それ以上は受信できません。不要なメールを削除し(ごPP.13-24)、新着メール受信を行ってください。(ごPP.13-17)

■ メールのメモリ容量を確認する

> 図→メモリ容量確認→本体/USIM(→本体の場合、送信/ 受信)

こんなこともできます! ●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないように する(メールセキュリティ設定)(ごP.11-8)

メールアドレスの変更

メールアドレスのアカウント名(@の前の部分)をお好きな 文字列に変更できます。ご契約時はランダムな英数字が設定さ れています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを簡単 に推測されない文字列に変更することをおすすめします。



- ●詳しくはソフトバンクモバイルホームページ (http://www.softbank.jp) でご案内しています。
- ●電波OFFモード中は変更できません。
- ●インターネット接続後の画面操作について(CP.14-7)

】 □→設定→メール・アドレス設定

インターネットに接続します。

以降は画面の指示に従って操作してください。

13

メ

ĺЬ

メール送信

S!メールを送信する

●文字/絵文字/記号などの入力方法について(♪P.3-2)



▲ 件名入力欄を選択→件名を入力

____新規作成 8 青木 900

🗈 こんにちは ● <添付ファイli追加> (本文入力)

画像などのファイルを添付する

- P.13-4手順6のあと、 添付ファイル欄を選択
- 2 項目を選択→ファイル/
 登録を選んで図[決定]/[選択]
 ●オーナー情報の場合、項目を選択する だけで添付されます。

 ばらしてすか?

3 [[送信]

▲新規作成
◎ 青木 知り
こんにちは
<u>0 ファイル安文 1</u>
■ 313840918 おクレぶいです いかが
お過ごしですか?

ᢙ新規作成

書 青木 90

🖹 こんにちは

■ 静止画/動画を撮影して添付する

- > 静止画の場合:手順1のあと、カメラ起動→被写体を画面に表示 →
 →
 ●[撮影] /
 ① →
 ●[保存]
- > 動画の場合:手順1のあと、カメラ起動→ [ビデオ]→ 被写体を画面に表示→ [録画]→ [停止]→S!メールに添付

お知らせ

ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
 著作権保護ファイルは送信できない場合があります。

●添付ファイルに関する機能(ごP.13-9)

フィーリングメールを送信する

- フィーリング設定をしたメールを送信すると、受信した相手に 感情アイコンに連動した着信音、バイブ、イルミネーションで お知らせします。
- ●フィーリング設定に対応していない携帯電話に送信した場合は、
 通常の絵文字として件名に表示されます。
- ●感情アイコンに連動する着信音、バイブ、イルミネーションは、 受信側の携帯電話で設定します。(ごP.16-20)
- P.13-4手順6のあと、
 図[メニュー]→送信設定→
 フィーリング設定
- 2 感情の種類を選択→ 感情アイコンを選択 選択したアイコンが件名の先頭に挿入されます。



●〈添付ファイル追加〉

お久しぶりです。いかが

私は変わらず元気です。 ところで今度の土曜です が、久しぶりに会いませ

114byte

** 1- 編集

お過ごしですか?

13

X

ĺЬ

13-5

Ŷœ**[送信]**

3

デコレメールを送信する

本文の文字色、文字サイズや背景色などを変更したり、文字に 動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かな HTMLメールを作成できます。

- 例)デコレメールテンプレート(ひな形)を使って、次の デコレーションをする場合
 - ●文字サイズを変更
 - ●文字をテロップ表示(スクロール設定)
- 】 P.13-4手順4のあと、 図[メニュー]→

デコレメールテンプレート挿入→

- デコレメールテンプレートを選択→図[決定]
- ●表示内容を確認するには:デコレメールテンプレートを選択 →確認したら [図[戻る]
- 2 本文入力欄を選択→「ここに文章をいれてね!」 などを消去
- 3 アでデコレーションパレット を表示
 - [メニュー]→デコレメール設定でも 表示することができます。



4 文字サイズ→サイズを選択→

本文を入力



- 5 範囲選択→テロップ表示を したい文章の先頭にカーソル を移動→図[始点]→ 文章の最後にカーソルを移動 →図[終点]

反転表示されます。

- ●範囲選択をやり直すには(範囲解除): ●
- 6 スクロール開始→ [閉じる]



- ●表示を確認するには: 図[メニュー]→プレビュー
- 7 💿 [確定]

プレビューが表示されます。

8 🖭 [送信]



13

メー

📕 デコレーションをやり直す

> 1つ前の状態に戻すには:デコレーションパレットを閉じた状態で回[メニュー]→やりなおし

お知らせ

●シンプルモードでは、作成画面の文字は文字サイズの設定にかかわらず、すべて大で表示されます。このとき、作成画面の文字にカーソルを当てると、設定されている文字サイズが画面にアイコン(【↓:大、【】:小)で表示されます。(標準はアイコン非表示)また、プレビュー画面の文字は、設定されている文字サイズで表示されます。

こんなこともできます! ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

●その他のデコレーションを利用する(**ご**P.13-10) ●編集したデコレメールテンプレートを保存する●デコレメールテ ンプレートをダウンロードする(**ご**P.13-11)

楽デコを利用する

本文のキーワードから自動的に絵文字、文字色、文字サイズ、 背景色を追加/変更します。

- P.13-4手順6で本文を入力したあと、
 - ⑦ (長押し)→パターンを選択
 - デコレーションされた本文が表示されます。 ●次の候補に切り替えるには: 図[次候補]
 - ●デコレーションをキャンヤルするには: 000

2 □[メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
絵文字挿入位置	> 文中+文末/文末のみ
絵文字挿入量	> 多い/標準/少ない
文字色変更	> 変更する/変更しない
文字サイズ変更	> 変更する/変更しない
背景色変更	> 変更する/変更しない

3 • [決定]

4 • [確定]

プレビューが表示されます。

5 [送信]

お知らせ

- ●本文入力後の新規作成画面から
 [メニュー]→楽デコでも利用できます。
- デコレメールも楽デコに変換できます。その場合、デコレメール で装飾した部分は変更しません。
- ●手順3のあとで、 図[メニュー]→やりなおしで楽デコを解除する ことはできません。

(設定)●楽デコのオリジナルパターンを作成する●楽デコ変換時に パターン選択画面を表示しない●楽デコ変換時パターン選択 画面がOFFの場合に使用するパターンを設定する (ご)P.16-19) 13

メー

١Ŀ

本文入力欄を選択 Δ sms+本文 SMSを送信する ∕/谨全 5 本文を入力 ●文字/絵文字/記号などの入力方法について(♪P.3-2) ●入力可能文字数を招えると、S!メール に切り替えるかどうかの確認画面が表 例)電話帳に登録している相手にSMSを送る場合 示されます。 予測候補 ☑→SMS新規作成 -SMS新規作成 おはよう こんにちは [[送信] 6 おはよ おはよー 朝早く 宛先入力欄 -& <宛先入力> お疲れさま これから (本文入力) 最近 どう ねぇ 本文入力欄 -ありがとう 今 うん 〈本文なし〉 お疲れ お疲れ様 ゴメン ◎確定 | キャンセル 本文入力画面 新規作成画面 夕 宛先入力欄を選択→電話帳 <u>家</u>宛先入力 作成中のSMSをS!メールに切り替える 電話帳 > SMS新規作成画面で [メニュー]→メールタイプ切替 🛛 送信履歴引用 受信履歴引用 13 電話番号入力 こんなこともできます メー ●宛先に関する機能(ごP.13-9) ●メール作成中の機能(ごP.13-10) Ň 送信相手を選択→ () 雷話帳 3 設定●常に配信確認をする(ごP.16-18) ●送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間 電話番号を選択 ∢ あ か さ た を設定する ●SMSセンター番号を変える ●本文は常に半角 *i*∮ h† 青木 知り 8 英数で入力する(CPP.16-21) ngnxxxxxxxx 青木 知り 阿部 行り

メール作成に関する機能

宛先に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面で宛先入力欄を選択

- 📕 宛先を直接入力する
- > 電話番号入力 / Eメールアドレス入力*→電話番号 / Eメールアド レスを入力
- ※ S!メールの場合のみ
- 宛先を送信履歴/受信履歴から選ぶ
- > 送信履歴引用/受信履歴引用→履歴を選択
- S!メールの宛先をメールグループから選ぶ
- > メールグループ→メールグループを選んで回[選択]

■ 宛先を追加/編集/削除する

> 各項目の操作(下記参照)

項目	操作・補足
追加する	> < 宛先追加>→ 宛先入力方法を選択→
	宛先を選択/入力
編集する	> 宛先を選択→編集
削除する	> 宛先を選んで図[メニュー]→削除

■ S!メールの宛先を「To」「Cc」「Bcc」に指定する

> 宛先を選んで

図[メニュー]→To/Cc/Bcc変更→

宛先タイプを選択

添付ファイルに関する機能

共通操作 すでにファイルを添付した状態で、添付ファイル欄を選択

■ 添付したファイルを表示/再生する

- > 表示/再生するファイルを選択
- 添付ファイルを追加する
- > <新規追加>→項目を選択→ファイル/登録を選んで回[決定]/
 [選択]
- ●オーナー情報の場合:<新規追加>→オーナー情報
- ●静止画/動画を撮影して添付するには(CP.13-5)

■ 添付ファイルを削除する

> 添付ファイルを選んで [メニュー]→削除

13 メ ル

メール作成中の機能

■ メール作成中に利用できる機能

> 新規作成画面で [メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足	
編集	メールを編集します。	
送信	メールを送信します。	
楽デコ*1	(⊈ P.13-7)	
下書き保存	送信せずに 下書き に保存します。	
デコレメール テンプレート 挿入 ^{*1}	> テンプレートを選択	
デコレメール テンプレート 保存 ^{*1}	編集したテンプレートを保存します。	
送信設定	メールの送信に関する設定をします。 (CPP.13-11)	
プレビュー*1	作成中のS!メールをプレビューします。	
デルモジ プレビュー	作成中のメールをデルモジ表示にします。	
メールタイプ 切替 ^{**2}	作成中のSMSをS!メールに切り替えます。	
※1 S!メールの場合のみ ※2 SMSの場合のみ		

デコレメールに関する機能

■ その他のデコレーションを利用する

> S!メール本文入力中に → 項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
範囲選択	入力済みの文字の装飾をします。
	> 最初の文字の前にカーソルを移動→
	□[始点]→範囲を指定(反転)→□[終点]→
	他の装飾アイコンを選択→それぞれの操作を行
	5
	●範囲選択を解除するには: 図 [終点] のあとに
文字色	> 文字色を選択
点滅開始	文字を点滅させます。
背景色	> 背景色を選択
ファイル挿入	静止画/音楽ファイル/Flash® を挿入します。
	静止画はカメラで撮影できます。
	音楽ファイルはメールのBGMとして相手に送信さ
	れます。
	> 頃日を選択
	·ファイル選択→フォルダを選択→
	ファイルを選択→図[決定]
	・カメラ起動→被写体を画面に表示→[●][撮影]
	/ ① → ● [保存]
	●挿入した音楽ファイルを削除するには:
	BGM削除→●
デコレメール	装飾をすべて解除します。
全解除	
文字サイズ	> 文字サイズを選択
行揃え	> 行の揃えかたを選択

13

メ 1

Ň

項目	操作・補足
スクロール開始	文字がテロップ表示されます。
スウィング開始	文字がスウィングします。
ライン挿入	区切り線を挿入します。
マイ絵文字	マイ絵文字を挿入します。 > マイ絵文字を選んで回[決定] ●メモリカード内のマイ絵文字を利用する場合: メモリカードへ切替→マイ絵文字を選んで [決定]

- 1件のデコレメールにつき、音楽ファイル/Flash®は1ファイル、マイ絵文字/画像は最大40種類挿入できます。
- 挿入した画像やライン、マイ絵文字などを削除するには:デコレーションパレットを閉じた状態で画像などの前にカーソルを移動
 → (7779)

■ 編集したデコレメールテンプレートを保存する

- > S!メール新規作成画面で図[メニュー]→ デコレメールテンプレート保存
- デコレメールテンプレートをダウンロードする
- > □→デコレメールテンプレート→Y!ケータイで探す
- ●インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。 以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信に関する機能

■ メールの送信に関する設定をする

> 新規作成画面で [メニュー]→送信設定→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
配信確認	相手にメールが届いたかどうか確認します。
	> ON
	●常に配信確認をするには(CP.16-18)
優先順位設定**1	相手にS!メールの重要度を知らせます。
	> 優先順位を選択
有効期限**2	送信するSMSがメールサーバーで保管される期間
	を設定します。
	> 期限を選択
	●送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管
	される期間を設定するには(ご P.16-21)
フィーリング	(⊈ P.13-5)
設定*1	
※1 S!メールの [#]	場合のみ

※2 SMSの場合のみ

13 × -

こんなこともできます! ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

●メール受信/確認に関する機能((♪P.13-17) ●シークレット設定した電話帳からのメールを表示しないようにす る ((♪P.11-8)

- ●着信音を変える●着信音量を変える●着信音の鳴動時間を 変える●着信を振動で知らせる(ごP.16-2)
 ●メール / 測位通知着信中のイルミネーションの色を変える
 - /点滅させない(**♪**P.16-11)
 - ●メール受信時に送信者名を表示しない(ごP.16-18)
 - ●フィーリングメールに関する設定(CP.16-20)

メール画面の見かた

■ メールー覧画面



13

メー

ル

📕 本文表示画面



S!メールの続きを受信する

TVコール通話中やメール送信中、手動受信設定中などには自動 受信ができません。その場合、サービスセンターに蓄積された S!メールの一部(先頭部分)をS!メール通知として受信しま す。続きは手動で受信してください。

本文表示画面で、本文一番 下の 続きあり を選択	 受信メーも表示 	
メールー覧画面からS!メールの続きを受信する		

> メールー覧画面で [メニュー]→受信→1件

■ 複数のS!メールの続きを受信する

> メールー覧画面で図[メニュー]→受信→複数選択→ メールにチェック→図[受信]→●

13

X

Ň



□で通話履歴を表示→ [27][切替] デルモジ表示にする メール履歴が表示されます。 メール本文内の単語や絵文字、顔文字などに対応して 回で履歴の種類を選ぶ 2 3Dアニメーションが表示されます。 ●S!メール通知の本文はデルモジ表示されません。 3 個々の履歴の詳細を確認するには、履歴を選択 本文表示画面で[2][メニュー] →受信メール表示 ●表示された相手にメールを送るには:
 ●→メールを作成 @2011/02/05 10:10 (SIX-ルプP13-4手順4以降/SMSプP13-8手順4以 ≗給木 1℃的 隆) ■こんにちは お知らせ お久しぶりです。いかが ●新しい履歴から順に一覧表示されます。電話帳に登録されている お過ごしですか? ときは、相手の名前が表示されます。 私は変わらず元気です。 ●電源を切っても履歴は消えません。 **2** デルモジプレビュー お久しぶりです。いかが お過ごしですか? ●最大件数を超えたときは、古いものから削除されます。 私ほ変わらず 先頭の150文字までがデルモジ表示され ●メインメニューから 電話機能 ▶メール・通話履歴 ▶ [27] 「切替] でも ます。 表示できます。 ●一時停止/再開するには: ●中止するには: □[停止] こんなこともできます ●履歴表示中に利用できる機能(ごP.2-12)

こんなこともできます

設定)

停止

●受信メールをデルモジ表示にする ●デルモジ表示の文字

色・背景色を変える(CPP.16-18)



サーバーメールを利用する

サービスセンターに一時蓄積されているS!メール(サーバー メール)の一覧を入手して、サーバーメールを確認できます。

サーバーメールを確認する

1 □→サーバーメール操作

2 メールリスト→□[更新]→●

■ サーバーメールリストを更新する
 > 手順1のあとメールリスト→図[メニュー]→リスト更新→●

サーバーメールを受信する

】 ◎→サーバーメール操作→メールリスト

2 (S!メールを選んで) 図[メニュー]→受信

3 1件受信する場合

1件

複数受信する場合

複数選択→メールにチェック→図[受信]→●

■ すべて受信する

> 図→サーバーメール操作→メールリスト→図[メニュー]→受信→ 全件→図[YES]

●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないように する(メールセキュリティ設定)(ごP.11-8) ●サーバーメールに関する機能(ごP.13-18)

メール受信/確認に関する機能

新着メールを手動で受信する

圏外時などでサービスセンターに届いたメールを手動で受信します。 > 図→新着メール受信

システムメッセージを確認する

システムメッセージとは、受信時の不具合(添付ファイルが一部受 信できなかったなど)をお知らせするメッセージです。受信した S!メールにシステムメッセージが付加されている場合、本文表示画 面の添付ファイル欄の右側に「▲」が表示されます。 > 回→受信ボックス→フォルダを選択→メールを選択→ 回「メニュー1→システムメッセージ

13

メー

13-17

サーバーメールに関する機能

(共通操作) □ → サーバーメール操作

- サーバーメールを1件/複数削除する
- >メールリスト→(S!メールを選んで) □[メニュー]→ サーバーメール削除→1件/複数選択(→複数選択の場合、 メールにチェック→□[削除])→
- ●S!メール通知からサーバーメールを削除するには:メール一覧画 面でS!メール通知を選んで回[メニュー]→削除→
 サーバーメール削除→
- サーバーメールをすべて削除する
- > サーバーメール全削除→ [YES]→操作用暗証番号を入力
- サーバーメールを転送する
- >メールリスト→S!メールを選んで図[メニュー]→ サーバーメール転送→宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→ 宛先を選択/入力→図[送信]
- 13 ●S!メール通知からサーバーメールを転送するには:メール一覧画面でS!メール通知を選んで回[メニュー]→転送→
 - **サーバーメール転送→宛先入力→**宛先を選択または入力→ 🕑 [送信]
 - ●転送したS!メールはメールリストからは削除されません。
 - ●サーバーメール転送によって下書き、未送信ボックス、送信済み ボックスに保存されたメールには「≧」が表示されます。
 - サーバーメールを並べ替える
 - > メールリスト→ 🖾 [メニュー]→ソート→日付/送信者
 - サーバーメールの詳細情報を確認する
 - > メールリスト→S!メールを選んで図[メニュー]→プロパティ
 - サーバーメールの容量を確認する
 - > サーバーメール容量(→情報を手動で更新するには、 →図[更新]→図[YES])

メールの管理/利用

メールボックス内のメールを確認する

- ●お買い上げ時は、受信ボックスにご案内メールが保存されています。(通信料はかかっていません。)
- | □→受信ボックス/下書き/

送信済みボックス/未送信ボックス

- ●受信ボックス/送信済みボックスの場合はさらにフォルダを 選択します。
- ●メールボックスについて(CPP.13-3)
- 2 メールを選択
 - ●送受信メールの本文表示画面で■を押すと、前後のメールが 表示されます。

■ 受信ボックスを直接開く

- > 手順1で (長押し)
- ●未読メールがあるときは、最新未読メールの本文が表示されます。
- 送信済みボックスを直接開く
- > 手順1で() (長押し)

- ●メール利用に関する機能(ごP.13-24)

Х I

jį,

送受信メールを振り分ける

設定した条件に合うメールを、自動的に指定のフォルダに保存 します。

- ●1つのフォルダに、送信元/宛先と件名の条件を合わせて10件ま で設定できます。
- ●設定後に送受信したメールが振り分けの対象になります。
- ●同じ送信元/宛先や件名が登録されている場合、フォルダ番号の 小さい方への振り分けが優先されます。

】 □→受信ボックス/送信済みボックス

2 フォルダを選んで図[メニュー]→ 自動振り分け設定

3 図[メニュー]→項目を選択(下記参照)

тар	協作,拔中
	f禾ìF°悑化
送信元追加/	相手によってメールを振り分けます。
宛先追加	> 宛先入力方法を選択→送信元/宛先を選択/入
	力
件名追加	件名によってメールを振り分けます。
	> 件名を入力
	●SMSは件名では振り分けできません。

 ●登録済みの送信元/宛先/件名を編集するには:項目を選択→ 編集

- ●登録済みの送信元/宛先/件名を削除するには:項目を選んで 図[メニュー]→削除
- 4 [決定]

■設定後に再振り分けをする

設定した振り分け条件に従ってフォルダ内のメールを再振り分けし ます。

> 手順1のあと、フォルダを選んで図[メニュー]→ フォルダ内再振り分け→●

お知らせ

●メインメニューから メール ▶ 設定 ▶ 共通設定 ▶ 自動振り分け設定 からでも設定できます。(ごP.16-18)

迷惑メールを振り分ける

電話帳に登録していない電話番号やメールアドレスからのメー ルは、着信通知をせずに迷惑メールフォルダに振り分けます。 例外的に受信したいメールを登録することもできます。

お知らせ

●確認が必要なメールでも、電話帳に登録していないと迷惑メール フォルダに振り分けられることがあります。迷惑メールフォルダ のメール削除の際はご注意ください。

迷惑メールの振り分け設定をする

《お買い上げ時》OFF

】 □→設定→共通設定→迷惑メール設定

13 2 迷惑メール振り分け→操作用暗証番号を入力

3 ON→●

例外的に受信したいメールを登録する

- 最大20件のドメイン(@softbank.ne.jpなど)や電話番号、アド レスを登録できます。
- □ □→設定→共通設定→迷惑メール設定→ 対象外アドレス設定

2 <登録なし>

- ●すでに登録がある場合:

- 3 ドメイン/電話番号/アドレスを入力する場合 ドメイン入力/電話番号入力/Eメールアドレス 入力→ドメイン(@以降の文字列)/電話番号/ Eメールアドレスを入力

受信履歴から引用する場合 受信履歴引用→メールを選んで図[選択]

4 [決定]

■ 登録済みのアドレスなどを編集する
 > 手順1のあと、アドレスなどを選んで
 ●[編集]→編集

■ アドレスなどを削除する

> 手順1のあと、(アドレスなどを選んで) 図[メニュー]→削除

X

ル

メールを返信する

】本文表示画面で♡[返信] S!メールを返信する場合は、件名の先 頭に返信を示す「Re:」が付き、元の 本文が引用されます。

2 返信メールを作成→ [送信]

8 鈴木 ごり □ Re: こんにちは ■ 〈添付ファイル追加〉 □ 137byte
お久しぶりです。いかが お過ごしですか? 私は変わらず元気です。 ところで今度の土曜です が、久しぶりに会いませ んか?
「 灯」- 「 編集 送信

── 新担作成

- 本文を引用せずに返信する > 本文表示画面で図[メニュー]→返信→送信元に返信/全員に返信
- 宛先に含まれている全員に返信する > 手順1で図[メニュー]→返信→全員に引用返信/全員に返信

お知らせ

- ●メールー覧画面でメールを選んで返信することもできます。 (♪P.13-23)
- ●返信/転送時には、元の受信メールに含まれている単語を優先して予測候補リスト(ごP.3-5)に表示します。

- 設定●返信/転送時に元の受信メールの単語を優先させない (♪P.16-18)
 - ●返信時に本文を引用しない(ごP.16-19)

メールグループを利用する

- グループごとにメールの宛先を登録します。決まった複数の相 手にメールを送信できます。
- ●1グループ最大20件登録できます。
- ●最大20グループ作成できます。

メールグループを作成する

1 図→設定→S!メール設定→ メールグループ設定

2 グループを選択

3 電話帳を引用して入力する場合 <未登録>を選択→相手を選択 送受信履歴を引用して入力する場合 <未登録>を選んで [メニュー]→送信履歴引用 ✓ 受信履歴引用→相手を選択

アドレスを直接入力する場合

- <未登録>を選んで
- メールグループ一覧画面

表示 戻る

メールク・ルーフ・3

メールク・ルーフ。4

\$\$\$

ポールク・ルーフ。6 オールク・ルーフ。7

メールク・ルーフ。8

ת °כת אי⊫לי וו

ミンプレン・パープ。10

メールク・ルーフ・11

図 [メニュー]→電話番号入力/

Eメールアドレス入力→電話番号/Eメールアド レスを入力

●手順3を繰返して複数の相手を登録します。

13

X

١Ŀ

■ グループ名を変更する

> 手順2でメールグループを選んで 図[メニュー]→名称変更→ グループ名を編集

■ グループ名を初期化する

> 手順2でメールグループを選んで 図[メニュー]→名称リセット **→**

■ 宛先を削除する

> 手順2のあと(宛先を選んで) [メニュー]→削除→1件/全件 → [YES] (→全件の場合、操作用暗証番号を入力)

■ グループのメンバー全員にメールを送る

- > 手順2でメールグループを選んで [メニュー]→ S!メール新規作成→メールを作成(ごP.13-4手順4以降)
- ●S!メールの新規作成画面で、宛先をメールグループから選ぶには (**r**²**→**P13-9)

お知らせ

13 メー

ル

●メインメニューから 電話機能 ▶ 設定 ▶メールグループ設定からで もメールグループを作成できます。

メール管理に関する機能

受信ボックス/送信済みボックス画面表示中に利用できる機能

> 図→受信ボックス/送信済みボックス→(フォルダを選んで)

□[メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
フォルダ追加	> フォルダ名を入力
フォルダ名称 編集 [*]	> フォルダ名を編集
自動振り分け 設定 ^{**}	メールを振り分けます。(CPP.13-19手順3以降)
フォルダ内 再振り分け	選んでいるフォルダ内のメールを再振り分けしま す。 > [●]
フォルダ削除 ^{**}	> ●→操作用暗証番号を入力
メールセキュリ ティ設定/ メールセキュリ ティ解除	メールセキュリティを設定/解除します。設定す るとフォルダを開くときに操作用暗証番号の入力 が必要になります。 > 操作用暗証番号を入力
※っ ぜ フェルガのユ	

ノオルツのの

■ メール一覧画面で利用できる機能

> 回→各メールボックスを選択(→フォルダを選択)→ メールを選んで回[メニュー]→項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
受信 ^{**1}	S!メール通知の続きを受信します。
編集 ^{*2*3}	再編集して送信します。(S!メールピア-13-4手順
	2以降/SMSCP.13-8手順2以降)
送信 ^{**3}	メールを送信します。
返信*1	> 送信元に引用返信/送信元に返信/
	全員に引用返信∕全員に返信→ メールを作成
	(S!メールピア.13-4手順4以降/
	SMSC P.13-8手順4以降)
転送*1	> 宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→
	宛先を選択/入力 → ☑ [送信]
	●S!メール通知を選んだ場合は、まず
	転送/サーバーメール転送 を選択します。
	●添付ファイルも転送されます。(著作権保護ファ
	イルの場合、そのメールは転送できないことが
	あります。)
発信	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
送信先を電話帳	送信先を電話帳に登録します。(CP-4-5「他の
ヘ登録 ^{*2}	機能から電話帳に登録する」手順2以降)
送信元を電話帳	送信元を電話帳に登録します。 (🌈 P.4-5 「他の
へ登録**	機能から電話帳に登録する」手順2以降)
保護/保護解除*1*2	(⊈ 7P.13-24)
移動 ^{*1*2}	メールを別のフォルダに移動します。
	> 1件/複数選択(→複数選択の場合、メールに
	チェック → [移動])→移動先のフォルダを
	選択(→複数選択 の場合、 ●)
	●USIMカードに保存されたSMSは移動できません。

項目	操作・補足
送信+受信メー ル ^{*1*2}	送信元/送信先との送受信履歴を表示します。 > 送信元または送信先を選択 ●送信メールには「≦」、受信メールには「≧」
	が表示されます。 ●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。 ──●を押すと元の画面に戻ります。
メール一覧表示 設定	一覧の表示方法を変更します。> 条件を選択
迷惑メール申告 * ¹	受信したメールを迷惑メールとして申告するメー ルを送信します。 > ②[送信] ●申告先を変更できます。(ごP.16-18)
削除	(É ₹P.13-24)
外部機器送信**	 > 項目を選択 ・赤外線送信:SMSを赤外線で送信します。 ・USIMへのコピー/本体へのコピー:SMS をUSIMカード/本体へコピーします。
赤外線送信	メールを赤外線で送信します。
配信確認**2	配信結果を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
プロパティ	メールの詳細(件名、送信元など)を表示します。
※1 受信メール- ※2 送信済みメ- ※3 下書きメール	−覧のみ −ルー覧のみ レ∕未送信メールー覧のみ



■ メールを削除する

> メールー覧画面で、各項目の操作(下記参照)

項目	操作・補足
1件削除する	> メールを選んで図[メニュー]→削除→1件→ <>>
複数削除する	> 図[メニュー]→削除→複数選択→メールに
	チェック →⊠[削除]→ ●
全件削除する	> ◙[メニュー]→削除→全件→図[YES]→操作
	用暗証番号を入力
	●USIMカードに保存されたSMSは削除されませ
	ho

> メールー覧画面で、 谷頃目の操作(ト記参照)

項目	操作・補足
1件保護/	> メールを選んで図[メニュー]→保護/保護解除
保護解除する	→1件
複数保護/	> (メールを選んで) 図[メニュー]→保護/
保護解除する	保護解除→複数選択保護/複数選択保護解除→
	メールにチェック→図[保護]/図[保護解除]
●USIMカードに	保存されたSMSの場合、保護設定はできませんが

●USIMカードに保存されたSMSの場合、保護設定はできませんか 自動削除されません。

メール利用に関する機能

- 受信 / 送信メール本文表示中に利用できる機能
- > 受信/送信メール本文表示画面で図[メニュー]→ 項目を選択(下記参照)

項目	操作・補足
受信 ^{**1}	S!メール通知の続きを受信します。
編集 ^{*2}	再編集して送信します。 (S!メールゆ9P.13-4手順2以降/ SMSは9P.13-8手順2以降)
返信**	> 送信元に引用返信/送信元に返信/ 全員に引用返信/全員に返信→メールを作成 (S!メールピアP.13-4手順4以降/ SMSピアP.13-8手順4以降)
転送*1	 > 宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→ 宛先を選択/入力→ ⑦[送信] ● S!メール通知を選んだ場合は、まず 転送/サーバーメール転送を選択します。 ●添付ファイルも転送されます。(著作権保護ファ イルの場合、そのメールは転送できないことが あります。)
発信	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
テキストコピー	アドレス、件名、本文の文字列をコピーします。 > 項目を選択 (→アドレスの場合、アドレスを選 択) →コピーの操作 (♪P.3-9「コピー/ 切り取り/貼り付けをする」手順2以降)
送信先を電話帳 へ登録 ^{**2}	送信先を電話帳に登録します。(CPP.4-5「他の 機能から電話帳に登録する」手順2以降)
送信元を電話帳 へ登録 ^{※1}	送信元を電話帳に登録します。(CPP.4-5「他の 機能から電話帳に登録する」手順2以降)

13 ×

Ň

添付ファイル 一覧	添付ファイルを表示します。
デコレメールテ ンプレート保存	編集したデコレメールテンプレートを保存します。
デルモジ プレビュー	デルモジ表示にします。
送信+受信メー ル	送信元/送信先との送受信履歴を表示します。 > 送信元または送信先を選択 ●送信メールには「≦」、受信メールには「≦」 が表示されます。 ●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。 ☞☞を押すと元の画面に戻ります。
迷惑メール申告 * ¹	受信したメールを迷惑メールとして申告するメールを送信します。 > ②[送信] ●申告先を変更できます。(□P.16-18)
文字サイズ	> サイズを選択
削除	(Ľ ₹P.13-24)
システム メッセージ ^{*1}	システムメッセージ(ご P.13-17)を確認しま す。
配信確認 ^{※2}	配信結果を表示します。
プロパティ	メールの詳細(件名、送信元など)を表示します。
※1 受信メールス	本文表示中のみ

※2 送信メール本文表示中のみ

■ メール本文内の情報を利用する

> メールー覧画面で、メールを選択→各項目の操作(下記参照)

項目	操作・補足
電話をかける	> 電話番号を選択(反転表示)→発信→音声/
	TV⊐−ル→●
メールを送信す	> 電話番号/メールアドレスを選択(反転表示)
る	→メール新規作成→S!メール/SMS→
	メールを作成 → [[送信]
	●メールアドレスを利用するときは、 S!メール /
	SMS の選択はありません。
電話帳に登録す	> 電話番号/メールアドレスを選択(反転表示)
る	→電話帳へ登録→新規登録/追加登録する相手
	を選択→登録の操作を行う(♪P.4-3手順2以
	降)
インターネット	> URLを選択(反転表示)→Yahoo!ケータイで
にアクセスする	接続/PCサイトブラウザで接続→◎
ブックマーク	> URLを選択(反転表示)→ブックマークに追加
に登録する	→<タイトル>→ タイトルを入力→フォルダ欄
	を選択→フォルダを選択→図 [保存]
ブックマーク に登録する	> URLを選択(反転表示)→ブックマークに追加 →<タイトル>→タイトルを入力→フォルダ欄 を選択→フォルダを選択→回[保存]

13 メー ル

